

年間の紙代700万円削減へ

訪問介護管理システム自社開発

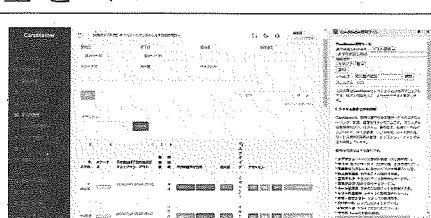
T. S. I



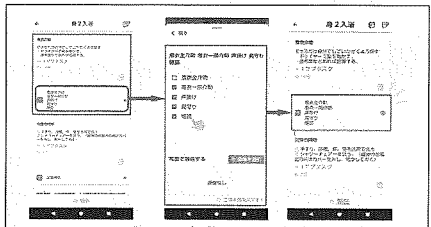
社長室
北山雄三室長

T. S. I(京都市)は訪問介護管理システム「Care Master」を開発。ソフト・ルート表(1日のスタッフの業務工程)の自動作成、スマートフォンからサービス提供記録票の入力などが行える。同社が運営しているサービス付き高齢者向け住宅33棟で試験運用しており、業務の見える化、効率化及び平準化の効果が現れたという。

Care Masterは、ケアプランのサービス提供票を、請求ソフトからCSVファイルでダウンロードし、システムにアッ



▲システムイメージ



▲個別のケアができるようになる

子申請する。提出された希望シフトとスタッフの出勤可能時間や夜勤の可否などの個別のシフト条件から、AIがシフトと勤務日ごとのルート表を自動生成し、管理者が最終確認

することもできる。手順書にはケアの実施項目と手順の説明や注意点、目安となる所要時間などを登録可能。スタッフは出勤後、システムにログインするとその日に行う業務のケアの注意点がルート表に表示される。訪問前にルート表上のタスクにチェックインすると、手順書として登録した利用者ごとのマニュアルや注意点が表示される。スタッフは手順書を見ながらケアを行い、報告すべきことがあれば、申し送り事項をシステムに入力する。ケア終了後、手順書の報告をもとに、サービス提供記録が作成される。管理者はサービス提供記録を見て、利用者の状況に応じて次のケアの注意点がルート表に表示される。システム導入を進めている、社長室の北山雄三室長は「当社はパートを含め約800名のスタッフが勤務しており、紙の利用も多いため、紙の削減は業務削減を目指す。Care Masterの利用により、軌道に乗れば、他事業者への販売も視野に入れている。

成績、出勤率を考慮し設定

第17回 モチベーションを刺激する賞与の出し方

績に応じて決めます。

賞与とは日本だけのもの

以前このコラムで、手当は日本企業独特の慣行だとお話ししました。そしてもう一つ、一般の働く人

所定の業績に達しなければ支給されません。

賞与制度の作り方

賞与制度として、筆者は

と格差をつけたという会社はより大きく、これほど格差をつけたくないとい

賞与の額を予算と一致させ

賞与の額を予算と一致させ

賞与の額を予算と一致させ

賞与の額を予算と一致させ

賞与の額を予算と一致させ

賞与の額を予算と一致させ

で金額増は効果薄

出勤人数	小計(注1)	調整係数	賞与(注2)
3000	880,000	1.3221	1,163,450
3500	382,500	1.3221	505,710
4000	459,000	1.3221	606,850
4500	281,750	1.3221	372,510
5000	266,000	1.3221	351,680
	2,269,250		3,000,200

※筆者作成

賞与と予算は仮に300万円。また、微調整を受けた人であるとして、1.32は、同僚がこれを受けているのかい